

(14) 研究戦略企画室

① 設置の趣旨（目的）及び組織

ア 設置の趣旨（目的）

研究戦略企画室は、本学における特色ある研究を推進するため、競争的資金の獲得に戦略的に取り組み、研究水準の向上を図ることを目的として、平成31年4月1日に設置された。

イ 組織の構成及び構成員等

組織は、室長（研究担当副学長）、共同研究経費、受託研究経費その他の外部経費受入教員教授3名、准教授1名、学長が指名した教授1名、経営企画課長及び研究連携課長で構成され、事務は研究連携課が担当している。

② 運営・活動の状況

ア 委員会等の開催状況

第1回5月16日（木）、第2回7月18日（木）、第3回12月18日（水）、第4回3月17日（火）の計5回開催した。

イ 審議された主な内容

第1回では、令和元年度にける活動方針について審議された。第2回では、シーズ集の作成、外部資金獲得推進に係る外部講師の招へい及び特定研究プロジェクトチームの編成について検討した。第3回は研究機能強化等に方策及び次年度に向けた活動計画を検討した。第4回では、来年度に向けた具体的な活動方針が示された。

ウ 重点的に取り組んだ課題や改善事項及び前年度の検討課題への取り組み状況

本学の特色ある研究を推進するための競争的資金の戦略的な獲得に向け、本年度は特に次のことに重点的に取り組んだ。

1. 学内への有用な研究公募情報の提供

新潟大学研究支援トータルパッケージ事業（RETOP）の研究関連情報等を活用した本学教員に向けた有用な研究公募情報の提供方法を検討し、効果的な情報提供を行った。

2. 外部機関からの研究資金獲得（共同研究・受託研究・受託事業）に向けた取組

本学教員の研究シーズ集を取りまとめ、広く情報発信するため本学ホームページに公開した。

3. 受託事業や科学研究費助成事業への応募

文部科学省の受託事業や科学研究費助成事業に対し申請を行った。

③ 優れた点及び今後の検討課題等

新潟大学研究支援トータルパッケージ事業（RETOP）と契約した。この事業の一環として、新潟大学研究推進機構が主催する第6回U-goサロン（6月と12月の半期に一度、研究者等が一堂に会する場を設け、新たな出会いや、異分野連携・融合研究に向けたグループ形成を支援する交流イベント）において、本学研究戦略企画室メンバーの教員が研究発表を行い、本学の特色ある研究を紹介した。令和2年度「教員の資質向上のための研修プログラムの開発・実施支援事業」や科学研究費助成事業に応募するための検討を行い応募した。また、学内教員の研究シーズ集を作成し、公式HPに掲載した。今後は、研究シーズ集の活用を含め、外部機関からの研究資金受け入れの拡充に向け引き続き検討する。